

平成28年度行政事業レビューシート(内閣府)

<b>事業名</b>	水産基盤整備に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	内閣府 沖縄振興局		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	平成13年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(振興第二担当)		参事官 八百屋 市男			
<b>会計区分</b>	一般会計									
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	沖縄振興特別措置法第105条第1項 漁港漁場整備法第20条			<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興計画、沖縄振興基本方針、漁港漁場整備長期計画					
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興			<b>主要経費</b>	公共事業					
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	周囲を拡大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において水産業の振興を図るとともに、熱帯性気候下で安全に操業出来る環境づくり、離島地域に求められる緊急時の輸送手段の確保や海洋監視拠点の確保を図るため、漁港・漁場の整備を計画的に推進する。									
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	漁業活動や水産物流通の拠点、台風等荒天時の避難や緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点となる漁港の整備、老朽化が懸念される漁港施設の長寿命化対策、効率的・経済的に漁獲を行うための浮魚礁(パヤオ)の整備を計画的に実施する。(補助率9/10等)									
<b>実施方法</b>	補助									
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		当初予算	4,051.1	3,863.1	3,848.1	3,529.2	3,536.2			
		補正予算	50	-	-	-				
		前年度から繰越し	4,910.4	3,056	2,222.7	1,586.8				
		翌年度へ繰越し	▲3,056	▲2,222.7	▲1,586.8	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計	5,955.5	4,696.4	4,484	5,116	3,536.2				
	執行額	5,507.5	4,332.6	4,343.4						
執行率(%)	92%	92%	97%							
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 28年度	目標最終年度 33年度	
	平成33年度までに、漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備率を61%(平成22年度)から75%まで上昇させる。(平成27年度については集計中)	漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備率	成果実績	%	69	70.1	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	70	75	
			達成度	%	92	93.5	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
<b>活動指標及び活動実績(アウトプット)</b>	活動指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込				
	水産基盤整備事業の実施地区数	活動実績	地区	17	14	24	26			
		当初見込み	地区	20	18	14	18			
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込				
	執行額(国費)/地区数	単位当たりコスト	百万円	323	309	180	196			
		計算式	執行額(国費)(百万円)/地区数		5507/17	4332/14	4343/24	5116/26		
<b>平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)</b>	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	水産流通基盤整備事業費補助	270	307	「新しい日本のための優先課題推進枠」360						
	水産物供給基盤機能保全事業費補助	809	764							
	漁港施設機能強化事業費補助	198	342							
	水産環境整備事業費補助	250	322							
	水産生産基盤整備事業費補助	2,002.2	1,801.2							
	計	3,529.2	3,536.2							

事業所管部局による点検・改善				
		項目	評価	評価に関する説明
国 費 投 入 の 必 要 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	広く県民のニーズがあり、それを的確に反映した事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	適切な役割分担の下、事業が実施されている。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	漁業活動の根拠地となる漁港、漁場の整備を行うものであり、高い優先度を持った事業である。
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	適切な入札方式により受注者は決定されており、競争性は確保されている。(一部工事(南大東漁港)において、技術者の配置要件の緩和等を検討しながら、競争性の一層の向上に努めているところであるが、沖縄本島から400km近く離れている特殊な地理条件から、工事に必要な重機及び技術者等を調達することが可能な業者が限られることによりやむを得ず、一者応札となっている。また、契約方式に関して、随意契約となった案件は、2度に渡る競争入札が不発・不調に終わった結果、早期執行の観点からやむを得ず、最低価格の入札者との間で、不落随契を結んだものである。)
		一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者は県民であり、関係法令等により国と沖縄県等との負担割合は適切に定められている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	施工規模、施工条件、資材価格などにより変動するが、コストの縮減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	支出にあたって、不必要な団体は経由していない。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	予算の範囲内で真に必要な事業を実施している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	
事 業 の 有 効 性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	現地発生材を用いた資材の使用などによりコスト縮減を行っている。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	平成27年度実績は平成28年度末までには集計されるみこみであるが、平成26年度までの達成率は90%をこえており、引き続き、指導していく
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は、概ね見込みの通り実施している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	整備された施設は、効率的な漁業活動のために十分活用されている。
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	周囲を广大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において、水産業の果たす役割は重要であり、漁港・漁場の整備は漁業者のニーズが高く、また離島の多い沖縄県においては、漁港は緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点でもあり、広く県民のニーズがあり、優先度が高い。本事業は、沖縄振興計画における「第3章基本施策 3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して (7)亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興 力 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備」に係る施策として、着実に事業が推進されている。		
	改善の方向性	引き続き農林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、本事業の推進に努めて参りたい。		

**外部有識者の所見**

点検対象外

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現  
状  
通  
り

内閣府における本件事業実施の必要性を合理的かつ的確に認識した上で、事業実施省庁と連携し、事業の有効性・効果について適切に検証すること。  
また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現  
状  
通  
り

今後の事業の推進に当たっては、事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。

**備考**

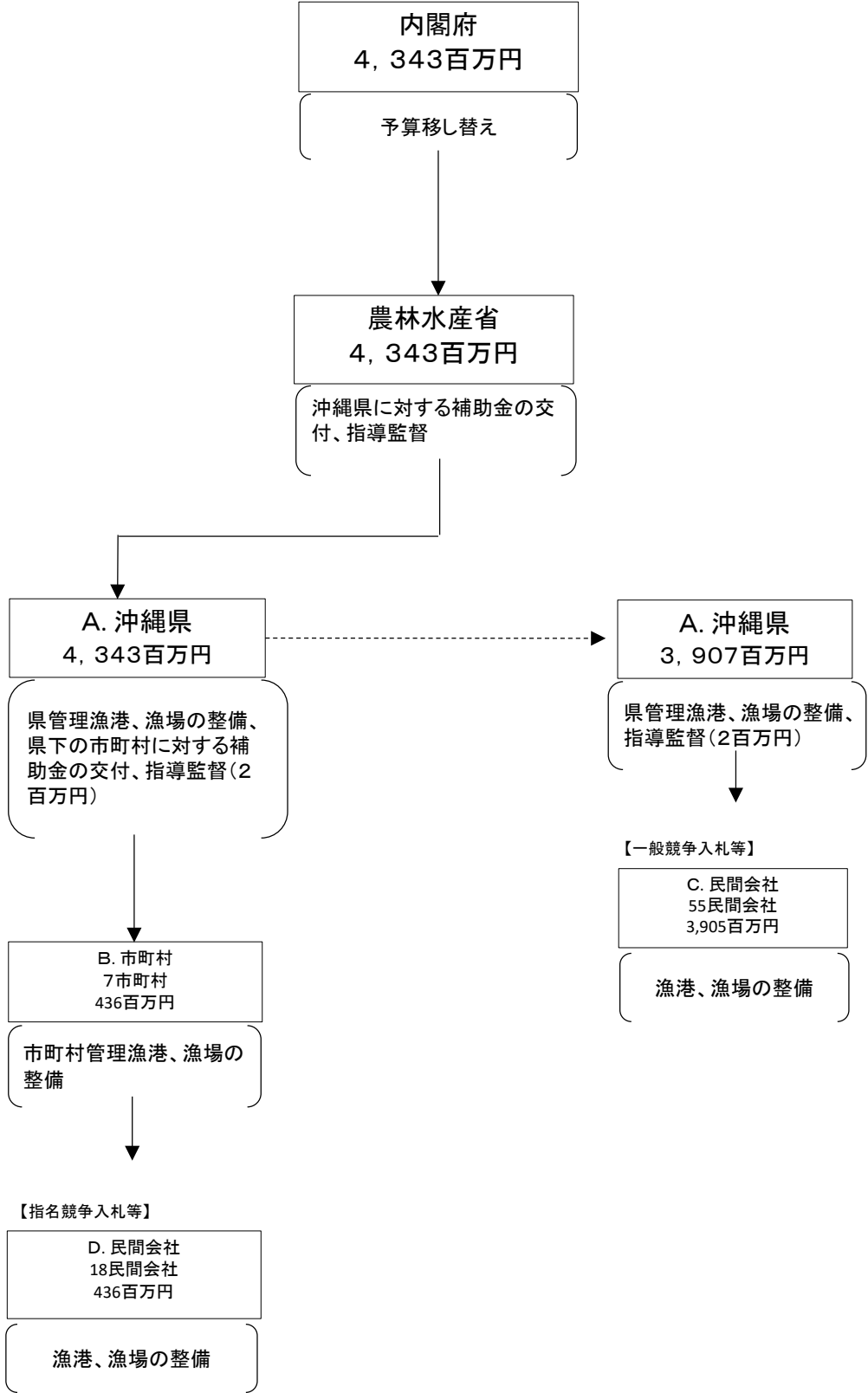
内閣府においては、沖縄振興を目的とする事業のうち公共事業を中心とする関係事業の全体的な把握、事業相互間の進捗調整、計画に沿った事業の推進を図るため、これらの事業の経費を内閣府に一括計上し、これを事業執行官庁に移し替えて執行する事により、計画実施について効果的な総合調整を行っている。

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	0110	平成23年度	0110	平成24年度	0110	/
平成25年度	0068	平成26年度	0065	平成27年度	0071	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金 額が支出されて いる者について 記載する。費目と 使途の双方で実 情が分かるよう に記載)	<b>A.沖縄県</b>			<b>B.久米島町</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	漁港、漁場の整備	3,905	事業費	漁港の整備(H27)	102.5
	補助金	市町村が実施する漁港、漁場の整備に対す る補助	436		漁港の整備(H26繰)	141.7
	指導監督費	市町村に対する指導監督費に係る経費	2		浮魚礁の整備(H27)	31.5
					浮魚礁の整備(26繰)	32.3
	計		4,343	計		308
	<b>C.(株)丸憲・(株)大智JV</b>			<b>D.(株)丸吉組</b>		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	南大東漁港南大東地区第3防波堤等工 事(27-1)	356.5	事業費	儀間漁港第2防波堤整備工事	102.6
計		356.5	計		102.6	
<b>費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載</b>					<input type="checkbox"/> チェック	

支出先上位10者リスト

A. 沖縄県

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄県	1000020470007	南大東漁港等の漁港や浮魚礁(バヤオ)の整備、市町村が行う漁港・浮魚礁の整備に対する補助、市町村に対する指導監督	4,343	-	-	-	-

B. 市町村

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	久米島町	4000020473618	久米島地区機能保全工事、浮魚礁の整備	308	-	-	-	-
2	石垣市	1000020472077	登野城地区水産整備工事	57	-	-	-	-
3	名護市	1000020472093	仲尾次地区機能保全工事	21	-	-	-	-
4	浦添市	1000020472085	牧港地区機能保全工事	14	-	-	-	-
5	大宜味村	5000020473022	塩屋地区機能保全工事	14	-	-	-	-
6	本部町	3000020473081	新里地区機能保全工事	11	-	-	-	-
7	竹富町	8000020473812	細崎地区機能保全工事	11	-	-	-	-

C. 民間会社

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)丸憲・(株)大智JV		南大東漁港南大東地区第3防波堤等工事(27-1)	356	一般競争入札	1	99.3%	-
2	(株)与儀組・(有)北大東建設JV		南大東漁港北大東地区波除堤工事(27-2)	253	一般競争入札	1	98.4%	-
3	協栄海事土木(株)	1360001006422	荷川取漁港浮棧橋(2)設置工事	236	一般競争入札	6	89.7%	-
4	(株)与儀組・(有)呉開発JV		南大東北大東地区第1防波堤等工事(26-5)	206	一般競争入札	1	96.4%	-
5	協栄海事土木(株)	1360001006422	南大東北大東地区航路浚渫工事(26-6)	189	一般競争入札	1	99.6%	-
6	(株)平安座総合開発	1360001007585	糸満漁港(南地区)第3防波堤機能保全工事(H26-2)	159	一般競争入札	30	89.6%	-
7	(株)与儀組・(株)北大東建設JV		南大東漁港北大東地区3.0m岸壁(3,4,5)等工事(26-3)	158	一般競争入札	7	90%	-
8	(株)与儀組・(有)北大東建設JV		南大東漁港北大東地区防波堤等工事(27-4)	149	一般競争入札	1	98.7%	-
9	(株)与儀組・(株)丸浩重機工業JV		南大東漁港北大東地区防波堤等工事(26-4)	137	一般競争入札	10	97.1%	-
10	(有)のうけん	5360002020889	安田漁港改修工事	107	一般競争入札	13	97.7%	-

D. 民間会社

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)丸吉組	8360001006143	儀間漁港第2防波堤整備工事(H27年度)	102	-	-	99%	-
2	(株)高良建設	4360001006155	儀間漁港第2護岸工事	66	-	-	99.5%	-
3	(株)宮城組	7360001006144	儀間漁港第2防波堤整備工事	62	-	-	99.4%	-
4	(株)日誠プランニング	5360001013159	登野城漁港水産生産基盤整備事業業務委託	31	-	-	97.3%	-
5	(株)宮城組	7360001006144	久米島町中層型浮魚礁設置工事(7番、8番)	31	随意契約(その他)	-	100%	-
6	国洋建設(株)	8360001006135	久米島町中層型浮魚礁設置工事(9番、10番)	30	-	-	98.8%	-
7	(株)大晃	7360001013157	登野城漁港物揚場改良工事	25	-	-	89.7%	-
8	(株)翔土木設計	8360001002472	仲尾次漁港機能保全計画策定業務委託	21	-	-	93.7%	-
9	(株)ホープ設計	3360001002667	塩屋漁港機能保全計画策定業務委託	13	-	-	98%	-
10	(株)ホープ設計	3360001002667	新里漁港機能保全計画策定業務	11	-	-	94%	-

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック